

# 会 告

## 第 67 回 ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会

主催 日本ポーラログラフ学会  
協賛 日本化学会, 電気化学会, 日本分析化学会

会期 2021 年 11 月 19 日(金)・20 日(土)(オンライン開催)

### 討論主題 「これからの電気分析化学に必要なこと」

自然科学は単なる伝承や継続ではなく、先人達が積み重ねられてきた知見を礎としつつ、新しい方法論や研究対象への展開、ときには全く未知の分野への挑戦が求められます。それぞれが独自の視点で研究を進めていく上で、得られた結果に対して第三者の率直な疑問や批判を受け、討論することは大変意義のあることであり、研究者間相互の飛躍と当該分野の活性化に不可欠です。コロナ禍で研究交流が大幅に制限される中、本討論会を通じて意見交換を行う機会を確保するとともに、これからの電気分析化学の方向性、課題や問題点について議論していただきます。本討論会ではオンラインによるリアルタイム講演・討論を原則とし、ポスター講演についてもフラッシュプレゼンテーションとオンライン討論を組み合わせて実施します。

総会・授賞式 11 月 19 日(金) 13:00-14:00 会員はご参加をお願いします。

### 受賞講演

志方国際メダル受賞者

大塚 利行 氏 (神戸大学大学院理学研究科)

「油水界面イオン移動の標準ギブズエネルギーへの非ボルン型アプローチ」

### 一般発表形式 (口頭またはポスター発表)

口頭発表, ポスター発表ともに Webex による PC 画面の共有機能を使用します。

#### 1) 口頭発表 (一般 20 分, 学生 15 分)

意欲的な口頭発表を募集します。学生の発表も歓迎します。なお、口頭発表希望者多数の際はポスター発表への変更をお願いする場合があります。

#### 2) ポスター発表 (フラッシュプレゼンテーションおよびオンライン討論)

- ・フラッシュプレゼンテーション (1 分) では PC 画面の共有・切替トラブルを避けるため、同一研究グループから複数の発表がある場合は連続講演として設定します。同一研究グループの発表資料は可能な範囲で 1 台の PC にまとめてご準備いただき、登壇者が交代する方式でご講演ください。
- ・オンライン討論ではブレイクアウトセッションを個別に割り当てます。参加者は各セッションの参加人数を見ながら自由に入退室ができます。また、使用す

るポスター資料は、PC画面で閲覧しやすい横長の体裁を基本として作成してください。複数のスライドを組み合わせる場合は「スライド一覧表示」などを適時使用し、オンライン討論の途中参加者がポスター資料全体を俯瞰できるようにご配慮をお願いします。

【注意】発表の際は安定なオンライン接続ができる環境の確保にご留意ください。

**学生表彰** 口頭発表またはポスター発表を行った学生の中から「優秀発表賞」を授与します。

**懇親会** オンライン形式での実施（参加無料）を検討中です。実施方法は学会ホームページに掲載するとともに、参加登録者にメール配信します。

### 参加登録

討論会への参加には、必ず参加登録が必要です。登録費と登録方法は下段をご参照ください。登録者には、事前にアクセス先とパスワードをお知らせします。

### 発表における秘密保守事項について

本討論会で知り得た他者の研究情報を、発表者の許諾なく自分のものとして利用したり、討論会に不参加の第三者と共有したりすることを禁止します。ただし、要旨は討論会後に公開されますので、その内容は討論会終了後にはこの限りではありません。

なお、参加者は参加登録の時点で、上記の秘密保守事項を遵守することに同意したものとみなします。同意できない方は参加できません。

### 参加登録費（参加申込締切（必着）までに口座振込）

会員 無料（参加登録は必須）

非会員（一般） 4,000 円

非会員（学生） 2,000 円 [但し、会員の連名発表者の学生（登壇者に限らない）は無料]

振込先 みずほ銀行出町支店（店番号：587） 普通預金口座 1049521

口座名：日本ポーラログラフ学会（ニホンポーラログラフガクカイ）

【注意】会費については別途連絡します。

### 重要日程

講演申込締切：9月30日（木）必着

講演要旨締切：10月22日（金）必着

参加申込締切：11月5日（金）必着

### 講演申込方法

講演者（登壇者）は日本ポーラログラフ学会の会員に限ります。ただし、学生を講演者とする場合、共同発表者に会員が一人以上含まれていればよいものとします。

(1) 講演題目、(2) 氏名（講演者に○）、(3) 所属、(4) 連絡先（住所、電話、E-mail）、(5) 概要（200字程度）、(6) 口頭・ポスターの別、(7) 一般・学生の別を、E-mailで討論会世話人宛にお送りください。その際、件名に「ポーラロ討論会申込み」と記してください。

## 講演要旨作成方法（詳細は学会ホームページにも記載）：

講演申込された方は、下記書式に従って講演要旨を作成の上、PDF ファイルとして、E-mail に添付して討論会世話人宛にお送りください。その際、添付ファイル名は、67-2021-●●●-△△.pdf としてください。●●●には講演番号、△△には講演者の姓（半角ローマ字）が入ります。67-2021 は、2021 年の 67 回討論会を意味します。なお、講演番号は、要旨にも記載する必要があります。講演番号は学会ホームページに掲載するプログラムでご確認ください。不明の場合は、討論会世話人あるいは学会事務局にお尋ねください。

講演要旨書式（フォーマットの見本は、学会ホームページからダウンロードできます）：

用紙設定	A4 用紙（縦）
余白	天地左右に 2.5 cm の余白（厳守、PDF を縮尺なしで印刷して確認）
講演番号	最上行・左寄せ、フォント：Times 系、20 pt、Bold
講演題目	講演番号の末尾文字から 1.5 cm 以上の間隔、フォント：ゴシック/Arial 系、22 pt 程度、Bold（2 行以上の場合、講演番号の下部は空白）
所属・氏名	講演題目の下に、所属は略称で（ ）内に入れ、その後に著者名を記入（著者名にふりがなをつける）。著者が複数の場合、講演者氏名の前に○印、フォント：明朝/Times 系、12 pt 程度、Plain
本文	図表を含め 1 枚以内、フォント：明朝/Times 系、12 pt 程度、Plain

※講演要旨は、11 月上旬に学会ホームページ（<http://www.polaro.jp>）に PDF として掲載されます。討論会終了後まではパスワードをかけており、討論会参加者のみがダウンロードしてご覧いただけます。討論会終了後はパスワードが外れ、オープンアクセスとなります。

## 参加予約申込方法

(1) 氏名、(2) 所属と連絡先（住所、電話、E-mail）、(3) 日本ポーラログラフ学会 会員・非会員の別、(4) 一般・学生の別を明記し、E-mail にて、討論会世話人宛にお送りください。

## 入会申込方法

学会ホームページあるいは巻末にある申込用紙に必要事項を記載の上、学会本部宛にお送りください。年会費：4,000 円

## 討論会世話人

永谷 広久（ながたに ひろひさ）

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学理工研究域物質化学系

電話：076-264-5694

E-mail：[nagatani@se.kanazawa-u.ac.jp](mailto:nagatani@se.kanazawa-u.ac.jp)

## 学会事務局

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻内

電話：075-753-6393、FAX：075-753-6456

E-mail：[kitazumi.yuki.7u@kyoto-u.ac.jp](mailto:kitazumi.yuki.7u@kyoto-u.ac.jp)